

富山の名水探訪 第1回スタート

令和6年6月22日(土)

高岡・伏木方面 20名参加

今年度も一般参加者を募集したところ、今回は8名の参加をいただきました。おかげ様で20名の参加のもと、高岡・伏木方面の名水探訪を実施。佐野の水は、相変わらず水量が多く水温11.8度で美味しく感じた。伏木古国府の勝興寺をガイド付きで約1時間見学したのもよかった。コロナ禍の不安を多少かかえながらも無事予定通りの行程を終え、心も体も満足の名水探訪だった。



高岡市「佐野の水」



射水市「誕生寺の誕生水」



初めて訪れた高岡市「恵水の館」特別養護老人ホーム「鳳鳴苑」隣



伏木の「気多神社の清泉」の清掃活動



→
清掃後



きれいになりました！



浄土真宗本願寺派 勝興寺
観光ガイド「比奈の会」の案内で見学



伏木駅横の「如楓庵」にてランチ とても美味しかった。貸切状態で、食後自己紹介が和やかに行われた。



コラム

ミネラルウォーターの知識

理事長 青木 正樹

ペットボトルの水の賞味期限切れ？

賞味期限と保存方法について知っておきましょう。 まず水が腐るとはどういうこと？

「物が腐る」とはタンパク質を含む有機物が細菌によって分解され、変質することを指します。食べ物が腐って味が変わったり、糸を引いてしまったりするのは、温度や湿度の影響で細菌が繁殖し分解や変質してしまうからです。

「水が腐る」状態になってしまうのは、水の入ったペットボトルやコップ等の容器に不純物や細菌が混ざり込んでしまうからです。製造工場で製造されるミネラルウォーターは殺菌装置等で処理がなされているため開封しない限り汚染されることはないため腐ることはありません。

では何故賞味期限が記載されているかというと、ペットボトルの材料ポリエチレンテレフタレート (PET) は僅かに気体透過する性質があり水が蒸発し容量が減ってしまうからです。つまり表示容量と実際の容量が時間経過で差が出てきてしまい、両方違反になるからです。あくまで飲めなくなるわけではありません。賞味期限を過ぎて飲んでも問題ありません。ですから災害対策用の期限が過ぎても廃棄する必要はないのです。ただし、直射日光に当てたり、匂いがきついものの側で保管したりするのはやめましょう。

また**開封したら冷蔵していても二日以内には飲んでしまいましょう。**開封イコール空気接触での細菌不着ということ忘れずにね。